佐賀商業校高校 教育相談だより

R6/第5号



- ★ 2024年9月18日発行

共感力を高める工夫 ~「傾聴力」向上のススメ~

2学期がスタートしました! 行事が満載です。

今年は佐賀県の最高気温が 38.3℃(2024/8/5)。県内では過去9番目に高い気温でした。ちなみに過去 最高気温は 39.6℃(1994/7/16、気象庁 HP)。 1994年は水不足で米があまり収穫できず、カリフォル ニア米やタイ米が店先に並んだのを思い出しました。とにかく暑い夏休みでしたが、体の調子はどうで しょうか。

涼しい部屋にこもりっぱなしだと、体の体温調節がきかなくなります。

特に昼夜が逆転してしまっている人は、朝起きるのがつらいのでは?

徐々にからだを慣らしていってください。トピック②で自律訓練法を紹介します。

「傾聴」とは

最近、お互いが意思の疎通ができず、トラブルや悲惨な事件や事故が多発しているような気がします。暑さと疲れで、余計にイライラしますよね。発言の方法や内容が、悪くいうと「威圧的」なものが多いような気がします。はじめからケンカ腰では、話もできませんし、意思の疎通ができません。

もし、今誰かとうまくいっていない、という気がする人は、時間をとって相手と向き合ってはいかがでしょう。「**傾聴**」とは「人の話をあるがままに、好き嫌いの評価を入れずに**聴く**こと」です。単に「聞く」=音・声を耳で感じとるのではなく、「聴く」=注意して耳にとめること。「傾聴」する時には、相手の話を否定せず、なぜそのように考えるようになったのか、その背景に肯定的な関心を持って聴くことに意味があります。

「傾聴力」を高める・・・まず相手の気持ちをくみとろう

傾聴ができる力=傾聴力です。ポイントを紹介します。

- ①できるだけ**静かな場所**で、**時間を区切る**($40\sim50$ 分くらい)
- ②最初に自分の気持ちを整理して聴く…イライラしない、反論しない
- ③非言語コミュニケーションをとる…あいづち・うなずきは、しっかり・ゆっくりと
- ④相手を凝視しない…相手の顔あたりを見ながら。時々視線をあわせる。圧を加えない
- ⑤聴いた内容を短く、「**復唱」して確認**。理解していることを伝える
- ⑥話をしている人の「**気持ちを表す言葉」を伝え返す**…○○で嫌だったんだね、など
- (7)話してくれたことをねぎらう、聴いた気持ちを伝える

相手の考えや気持ちを聴く→逆に聴いてもらう。

お互いが、どんな気持ちでいるのかをわかったうえで 行動していけば、**勘違いやトラブルを未然に防ぐこと ができます**。

2学期はぜひ「聴き上手」をめざしましょう。



参照:『月刊学校教育相談』2024年8・9月号(ほんのもり出版)

トピック(1) 新しい相談窓口「こどもの人権 SOS チャット」 開設 (9月2日から)

9月に開設したばかりの相談窓口です。法務省が運営するこの窓口は、18歳までの子ども専用です。 **チャット**で相談できます。夏休み明けで友だちとトラブルがあった、SNS に嫌なことを書かれた、親や 学校にも相談しづらい…。このような時にこのチャットを活用してみませんか。

人権に配慮して「秘密」は守られます。

- ★ 受付時間 平日(月曜~金曜)8:30~17:15
- ★ QR-コードから読み取ってください

ログイン画面 → 新規ユーザー登録

→相談画面 →質問回答 → 相談 → ログアウト



トピック②「自律神経」と整えよう

9月半ばになって、体調不良での欠席や感染症にかかっている人が増えてきました。季節の変わり目は、朝晩と昼間の気温の差が大きいため、体内のホルモンバランスが崩れがちです。

ホルモンバランスとは、交感神経(緊張)と副交感神経(リラックス)の調節機能のことで、うまく機能していればいいのですが、疲れがたまっていたり、睡眠不足がつづくと、バランスが乱れて**ストレスが多い状態**になります。健康な時にはかからない**感染症などにも簡単にかかったりする**ので注意が必要です!

自律神経を整える「自律訓練法」を活用して、行事の多い2学期を乗り切りましょう。

- 介 ①イスに座るか、マットに横たわるなどして、心の準備をする
 - ②腕(または脚)の重さを感じる(その場所に集中し、頭の中で繰り返し唱える、各1分)

「右腕が重たい」→「左腕が重たい→「右脚が重たい」→「左脚が重たい」

③最後にストレッチをして頭をスッキリさせる

「両腕を前に突き出し、手をグー・パー」×3回

- ➡「両腕を前に突き出したあと、胸元に引き寄せる | ×3回
- → 「両手を組んだまま腕を頭上につきあげる (伸びをする)」×1回 特に寝る前がおすすめです。

心身の緊張状態を和らげることができ、体の疲れもとれると思います。



参照:『高校保健ニュース』



スクールカウンセラー青山のぞみ先生来校日

★マークは定時制も勤務いただく日(定時制は17:00~21:00)





相談したい時 → 身近な先生(担任、顧問、養護教諭など)に連絡するか、 直接、教育相談係(富永)まで予約をお願いします(電話0952-30-8571)